



はまゆう通信 1

はまゆう つうしん 1月号

～日置農村環境改善センター発 地域情報紙 第164号～

平成31年（2019年）1月1日発行



12月15日（土）日置小学校グラウンドにて、ヴァイセアドラー山口FCの河村聡史さんを講師に迎え、サッカー教室を行いました。寒空の中、子どもたちはグラウンドいっぱい元気よくボールを追いかけて、さまざまな練習を楽しんでいました。また12月1日（土）卓球教室・12月8日（土）にはニュースポーツ教室が行われ、子どもたちは体を動かし寒さに負けずスポーツを楽しみました。



あたたかいふるさとづくり研修大会

絵手紙コンテスト 受賞者の皆さん
～おめでとうございます！～



『絵手紙コンテスト』優秀賞

右前列より

磯部有里さん（黄波戸保育園）
村中優太さん（日置保育園）
末永紗妃さん（神田小1年）
磯部 栞さん（日置小2年）
山崎功太さん（日置小3年）

右後列より

上手璃乃さん（日置小4年）
大崎恵理香さん（神田小5年）
安野ひよりさん（日置小6年）
藤井世莉香さん（日置中1年）
齋藤里久さん（日置中2年）
板野陽咲さん（日置中3年）

12月2日（日）『第39回日置地区あたたかいふるさとづくり研修大会』が改善センターで開催されました。「白い風車」の合唱から始まり、長門市青少年育成市民会議日置支部による絵手紙コンテストの表彰が行われました。意見発表では、日置地区の児童・生徒のしっかりとした考えや思いを堂々と発表する姿に、皆さん感動されていました。石川達之さんの講演では、消防士として活動した体験をとおして学んだ生命の輝きや人とのつながりの大切さを、歌を交えてお話しされました。「幸せはつかむものではなく気づくもの」…私も生まれてきたことに感謝し、周りをよく見て心元気でありたい、「講師の心の深さに感動した。涙が止まらなかった」などの感想が寄せられました。

◆講演◆

演題：「救急現場が教えてくれた命の輝き」

～言葉は心を伝えるためにある～

講師：心の元気講演家 オフィスうたことば

代表 石川 達之 さん



◆オープニング◆



◆意見発表◆



↑『環境を整えて明るい社会をつくる』
日置小6年 山崎幹太さん



↑『信頼関係を築くために』
神田小6年 青木優衣さん



↑『相手の立場にたって』
日置中1年 有吉末都樹さん



↑『私の夢』
大津緑洋高校日置校舎2年
秋富真歩さん

～粘り強く走ったよ！小学校持久走大会～ はまゆう通信 3



日置小学校

12月4日(火)日置小学校と神田小学校でそれぞれ持久走大会が行われました。子どもたちはたくさんの声援を受けながら日頃の練習の成果をいかに発揮し、最後まで頑張って走りぬぎました。



神田小学校

～笑顔いっぱい のクリスマス会～

12月6日(木)日置保健センターにて、ミセス・スクール、日置子育て支援センター、母子保健推進協議会の合同でクリスマス会を行いました。大型絵本の読み聞かせやスノードーム作りなどをして親子でふれあいました。その後、サンタクロースにプレゼントをもらった子どもたちは大喜び。手作りケーキも美味しくいただいて、楽しくにぎやかな時間を過ごしました。



サンタと一緒に記念撮影

～1年の無病息災を願って～

12月8日(土)女性リフレッシュ講座・10日(月)めぐみ学級・12日(水)むつみ学級で、干支づくり教室を行いました。小林玉子さんの指導のもと、学級生たちは熱心に作業に取り組み『亥』が完成。自分の作品の出来栄に、みなさん満足な様子でした。



皆さんが幸せな一年になりますように！



女性リフレッシュ講座



めぐみ学級



むつみ学級

～「よいこと表彰」受賞～

12月8日(土)長門市青少年育成市民会議による表彰式が行われ、地域・社会に貢献したとして、日置支部の『でんでんむし』(宮崎由江さん・大野芳恵さん)が受賞されました。『でんでんむし』は約14年間にわたり神田小学校で月1回の本の読み聞かせを行っているグループです。児童は毎月の読み聞かせを心待ちにしているとのこと。

「本を好きになってくれる子どもたちが増えてくれることや、子どもたちの笑顔にあえるのが楽しみ」と宮崎さん。



よろこびの表彰式

感動!発見!ふれあい!教室!! 【1月の開講予定】

◆恒例の“どんど焼き”開催

日時：1月12日(土) 9:30～

場所：日置総合運動公園

※正月の飾りや書初めを持ち寄ろう！

みんなで焼芋を食べ、風揚げやコマ回しなどの正月遊びをしよう！



昨年の様子

1月の行事予定



日・曜日	行事予定	場所	時間
3(木)	長門市成人式	ルネッサ ながと	10:30~
6(日)	長門市消防出初式	ルネッサ ながと	9:30~
9(水)	健 康 相 談	漁村センター	9:30~
		保健センター	13:00~
	無料法律相談	保健センター	10:00~
11(金)	育 児 相 談	保健センター	10:00~
12(土)	感動! 発見! ふれあい! 教室!! 「どんど焼き」	日置総合 運動公園	9:30~
15(火)	第9回星空教室 「冬の三大角を見てみよう」	日置小学校 天体ドーム	19:00~
17(木)	行 政 相 談	保健センター	10:00~
25(金)	ミセス・スクール 「森のフローチづくり」	改善センター	10:30~
26(土)	女性リフレッシュ講座 「森のフローチづくり」	改善センター	9:30~

図書室からのお知らせ

お待たせいたしました! いつも改善センター図書室をご利用いただき、ありがとうございます。地域文庫の入れ替えが完了しました。皆さま、ぜひご利用ください。

読書のひろば 新刊案内

【一般図書】

- ・キンモクセイ
- ・熱帯
- ・昨日がなければ明日もない
- ・それでも空は青い



今野 敏
森見登美彦
宮部みゆき
荻原 浩

【児童書】

- ・みずとはなんじゃ?
- ・いぬとぼく、おなじひにうまれた
- ・それしかないわけないでしょ

かこさとし
のぶみ
ヨシタケシンスケ

集落支援員だより

「集落」に決まった定義はありませんが、一般的には住民生活の最も基礎的なまとまりを指し、地域によっては「組」や「班」、「地区」などと称する場合があります。集落での暮らしを維持するための課題は様々な分野にわたり、自治会等の地縁組織の連合体だけでは取り組むことが困難なものも少なくありません。また自治会では多くの場合世帯単位で構成されますが、これからの地域運営には住民一人ひとりが「個人」として関わることが重要です。このため、自治会だけではなく、婦人会や老人会、消防団やPTA、商工会などの様々な地域団体や、これまで地域活動にあまり関わってこなかった若者や女性、あるいはUターン者なども関わるのがとても大切です。日本の田舎は宝の山といえます。この日置地区も多くの宝があります。皆の力でその宝を探し、集落機能再生事業に繋がたいものです。

編集後記

2019年(亥年)の初春をどのようにお迎えでしょうか。日置のみなさま明けましておめでとうございます。今年は暖冬とのことですが、穏やかな1年が過ごされることを願っています▼改元の日5月1日は、今年限りの祝日で、10連休になります。歓迎する人ばかりではありませんが、日常ではできないことに取り組むことも良いのでは▼亥年は実った果実が種子となりエネルギーとして次世代へ繋ぐために備える年と言われています。また、猛進の性格から勇気と冒険の象徴とされています。あなたもこの1年を挑戦の年に...! ▼職員もこころ新たに次のステージへ繋がるよう奮起発奮します。今年も改善センターをご活用ください。

日置の人口

(平成30年11月30日現在)

人 口	3,767人	(+ 4)
男	1,784人	(+ 5)
女	1,983人	(- 1)
世帯数	1,690世帯	(+ 4)

() 内は前月比

編集・発行：日置農村環境改善センター

長門市日置上5880番地1 TEL 37-2340

E-mail: h.kaizen@city.nagato.lg.jp

HP: <http://www.city.nagato.yamaguchi.jp/soshiki/43/>